

## 令和5年度の協働提案事業の実施について

令和4年度に採択した、令和5年度の協働提案事業の実施について、以下のとおり報告します。

### 1 協働提案制度について

行政のみの力で解決が困難な地域の課題に対して、区と地域活動団体（NPO法人や地域団体、事業者など）との協働により、解決に向けて取り組むことを目的とし、地域活動団体から提案された事業を区が採択した後に、区と地域活動団体がお互いの立場を尊重し、役割を分担しながら協働事業として取り組んでいく制度として運用。

### 2 事業採択までの経過

- 4月～5月 協働提案の募集  
・7団体（7事業）が応募
- 6月～8月 協働提案書を提出した団体（以下「提案団体」という。）と区担当課による事前協議  
・1事業の協働提案書が提出され受領
- 11月 協働提案の審査(杉並区協働推進本部協働提案審査部会)  
・提案団体及び担当課によるプレゼンテーションにより審査を行い、令和5年度の提案事業の採択候補として選定
- 12月 協働提案の採択(杉並区協働推進本部会)  
・令和5年度の事業として1事業を採択

### 3 令和5年度実施予定事業

項目	内容	
提案事業名	プロに学ぶ「吹奏楽ワークショップ」	
提案団体(担当課)	特定非営利活動法人すぎなみ子どもサポート(学校支援課)	
事業実施期間	令和5年度・令和6年度の2年間	
事業目的	区立中学校の吹奏楽部員減少により合奏機会が減少する中、杉並の音楽文化が途切れることなく継承されることを目指して、日本フィル楽員や区内在住の作曲家などプロの指導の下、中学生を主たる対象として一曲一曲を皆で作りに上げていく合奏体験の場を提供する。	
主な取組	(1年目) <春のワークショップ> ・基礎中心のパート別練習 <夏～秋のワークショップ> ・パート別及び合奏練習 ・荻窪音楽祭でのステージ発表	(2年目) *1年目の総括を踏まえて改善・工夫の上実施 <春のワークショップ> ・1年目に同じ <夏～秋のワークショップ> ・1年目に同じ <冬のワークショップ> ・基礎中心のパート別練習
役割分担	事業者	全体のプロジェクトマネジメント、指導者の確保、参加生徒・ボランティア募集、保険加入、報告書の作成等
	区	学校施設(練習会場)確保、楽器の確保、区内楽器保有情報の一元化、学校への周知・協力要請等
概算経費(5年度)	2,507,000円(うち区負担額:1,857,000円)	

### 4 今後のスケジュール(予定)

- 令和5年1月～3月 事業実施に向けた具体的な協議
- 4月～ 協定の締結、協働提案事業の実施
- 令和6年8月 NPO等活動推進協議会による協働提案事業の中間評価
- 令和7年4月～ 事業終了後の報告及びNPO等活動推進協議会による総評